

## 「プロの女性専門家集団」が創る健康・安全・快適な自然素材の家

株式会社 スペースマイン 奈良県大和郡山市

化学物質等による住宅由来の健康被害「シックハウス症候群」が社会問題化する以前から独自の対策に取り組むなど、住み手の健康や安全にこだわる新築・リフォーム工事を手掛ける工務店『株式会社スペースマイン』（代表取締役・矢島美和子氏）。社内に「プロの女性専門家集団」を備え、女性ならではの気配りを活かした提案型営業を推進し、昨年は「県内2位のリフォーム売上高を記録」（矢島社長）するなど今注目を集めている。

元々は専業主婦だった矢島社長。自宅を新築する際、大手ハウスメーカーの家づくりに満足を得られなかったことをきっかけに、理想の家づくりを夢見て、39歳の時にある企業に就職し住宅コーディネーターになった。しかし組織の一員としての仕事に限界を感じ、「『お客様にとって一番居心地のいい癒される空間を創る』という理想を実現するには自分で会社を興すしかない」と、1997年、49歳で同社を設立した。



同社のこだわりや技術力を結集させたショールーム「四季の家」の内・外観。自然素材の居心地の良さや快適さがわかりやすく実感でき、ついつい長居する見学者も多いという。



理想の家づくりのためにまずこだわったのが「自然素材の採用」。奈良県十津川村産の無垢材、珪藻土、風化造礁サンゴが原料の「美ら壁」といった素材を使用し、シックハウス症候群の原因となりうる化学物質を徹底的に排除している。

もう一つのこだわりが、矢島社長を含む4人の女性専門家集団の存在。同社には一級建築士を

はじめ国家資格を保有する男女社員が在籍しているが、そのうちこの4人のチームが女性ならではの感性で顧客のライフスタイルを分析し、使いやすい動線設計やカラーコーディネート、エクステリアデザイン等をオーダーメイドで提案営業する。「家づくりには女性目線の細やかな使い勝手アイデアが重要」という矢島社長の信念に基づくこの対応が、女性顧客の大きな支持を集めている。



矢島社長（左から2人目）を中心とする「プロの女性専門家集団」。建築士、施工管理技士、インテリアコーディネーター等の多様な資格を各自が保有し、営業パーソンも兼ねる。

また、地元からの情報発信や地域活性化も重視しており、県産材の需要を増やすために、木材供給者から工務店までを一体に結ぶ「十津川郷土の家ネットワーク」に参画し県産材を積極利用。イオンモール橿原敷地内の十津川村モデルハウス「十津川の森・木灯籠」の施工も同社が担当した。

「引き渡しの時のお客様の喜びの声が一番うれしい」と語る矢島社長。その喜びの声を聞き続けるために、力を合わせ、心を合わせ、志高くすべてに感謝することを示す社訓「和・志・感謝」を常に忘れず、健康・安全・快適な家づくりの夢をさらに追いかけていきたいという。

（吉村謙一、橋本公秀）

株式会社スペースマイン

〒639-1028 奈良県大和郡山市田中町834-1  
TEL: 0743-58-2801 FAX: 0743-58-2802  
URL: <http://www.spacemine.co.jp/>

